



メディカルサポート報告

表題：『第77回全日本大学バスケットボール選手権大会への帯同』

12月6日から12月14日に東京都で行われた第77回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)に出場した星槎道都大学女子バスケットボール部のチームスタッフ(トレーナー)として理学療法士井村が帯同してきました。

遠征期間中は練習試合も含めた試合前後のコンディショニングやテーピング、障害対応などに携わらせていただき、無事に大きなケガなく全日程を終えることがきました。

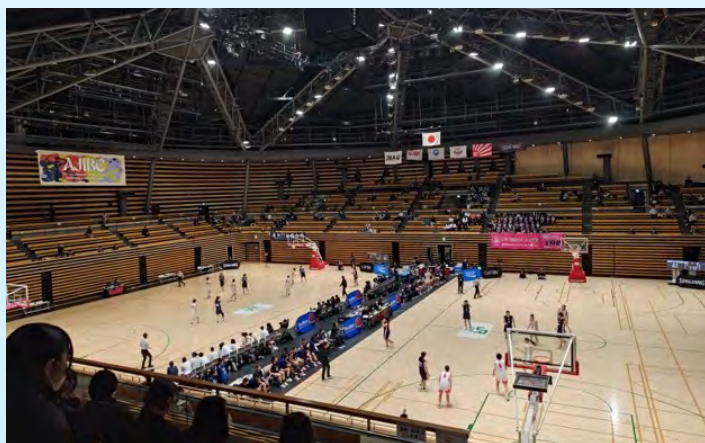
星槎道都大女子バスケットボール部は当院にてメディカルサポートを行なっているチームで、創部5年で3年連続3回目のインカレ挑戦となりました。

試合の結果としては、グループステージを1勝1敗で終え決勝トーナメントへ進むことができずに悔しい結果となりましたが、関東勢との力の差は昨年より縮まっているように感じ、シーズンを通して微力ながらサポートできたことに喜びを感じました。

今回の結果と課題をもとに今後も理学療法士として医療面でのサポートさせていただければと思っています。

今後も当院ではスポーツ選手の障害予防・障害復帰に向けた支援を行い、活躍を応援してまいりたいと考えております。

★A BLOCK				勝	負	勝点	順位
江戸川大学		118-70	80-59	2	0	4	1
聖カタリナ大学	70-118		50-89	0	2	2	3
星槎道都大学	69-89	89-50		1	1	3	2





メディカルサポート報告

表題：『わたSHIGA輝く国スポ(第79回国民スポーツ大会)帯同』

10月4日から7日に滋賀県で行われた『わたSHIGA輝く国スポ(第79回国民スポーツ大会)』にバスケットボール競技の成年女子のチームスタッフ(トレーナー)として理学療法士井村が帯同してきました。

チームスタッフとしては北海道代表を決める予選会に臨む札幌選抜として7月末から始まり、8月の北海道予選会で優勝し北海道選抜チームとなり、10月の本戦まで練習会を通して関わってきました。

今回のチームは高校生と大学生の混合チームとなっており、各々の大会や学校行事等もある中でなかなか全員揃っての活動はできませんでした。

そんな忙しい試合スケジュールと練習会がある中で、遠征前から大会期間中を通してコンディショニングやテーピング、障害対応などに携わらせていただき、無事に大きなケガなく全日程を終えることがきました。

試合は1回戦で今大会準優勝した大阪選抜に61-67で敗戦となりましたが、短い期間でのチームへの関わり方など今後のサポートに向けた課題が見つかる貴重な経験となりました。

この経験を今後の理学療法士として医療面でのサポートに活かしていきたいと思います。



今後も当院ではスポーツ選手の障害予防・障害復帰に向けた支援を行い、活躍を応援してまいりたいと考えております！

メディカルサポート報告



表題：『第77回全日本大学バスケットボール選手権大会への帯同』

2025年11月29日～12月3日に行われた「第77回全日本大学バスケットボール選手権大会」に出場した星槎道都大学男子バスケットボール部のトレーナーとして、PT内野が帯同してきました。

大会期間中に負傷者はおらず、試合前後でのコンディショニングをメインに活動して参りました。

大会の結果は、予選リーグを広島大学(中国3位)と日本経済大学(九州2位)と対戦し、1勝1敗で予選リーグ敗退となり大会を終えました。

星槎道都大学男子バスケットボール部は、創部以来17回インカレに出場しておりますが、未だ勝利する事が出来ずにいました。

しかし今大会で念願の初勝利を手にする事ができ、現役選手をはじめ、チーム関係者、OBと歴史的な瞬間に立ち会う事ができました。

今後はさらなる勝利を求めて活動していくチームを陰ながら支えていけるよう努めて参ります。

